

令和4年度 第1回 三ヶ日中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年4月26日（火） 15時00分から16時40分まで
- 2 場 所 三ヶ日中学校 会議室
- 3 出席委員 前原基二、成瀬隆徳、御園崇、竹平智範、奥川了、長坂善人、寺田祐真、松本潤、相澤江里
- 4 欠席委員 清水久美子
- 5 参加者 高野一幸、藤山勝子（三ヶ日協働センター）、江間昌史、河合司、辻村映里、鈴木あゆみ（三ヶ日中学校）

6 協議事項

- (1) 会長の選出及び副会長の指名について
- (2) 議長の選出について
- (3) コミュニティ・スクールについて
- (4) 熟議
 - ア) 令和4年度三ヶ日中学校運営の基本方針について
 - イ) 「総合的な学習の時間」について
 - ウ) 夢育やらまいか意見書について
- (5) その他、職員紹介、CS年間計画、三ヶ日中学校年間行事計画について

7 会議録作成者 CSディレクター 鈴木あゆみ

8 会議記録

司会の河合教頭から、委員総数10人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

また、司会から前原委員を会議録署名人に推挙したい旨の説明があり、全員異議なくこれを選出した。

(1) 会長の選出及び副会長の指名について

司会から、会長の選出について前年度に引き続き前原委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、御園委員を副会長に指名する旨の報告があった。

(2) 議長の選出について

司会から、議長の選出について前原会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

(3) コミュニティ・スクールについて

司会から、別紙資料及びスライドに基づきコミュニティ・スクールについて説明があり、全員異議なくこれを承認した。

(4) 熟議

ア) 令和4年度三ヶ日中学校運営の基本方針について

議長の指示により、江間校長から、別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があった。

- 校訓「らしく生きる」をもとに「主体性」「考える力」「表現力」の育成を目指す。
- 学校経営目標として、授業改善、キャリア教育の推進、コミュニティ・スクールの推進、職員の働き方改革など、皆さんの協力を得ながら進めていく。
- 楽しい学校づくりにも力を入れ、子供たちの居場所を作り、子供自身がここに居場所があると感じることで、自己肯定感が高まるよう環境を整えていく。
- エンカウンターを行い、互いに認め合う力も育てていく。

説明に対し、全員異議なくこれを承認した。

イ) 「総合的な学習の時間」について

議長の指示により、河合教頭から、別紙資料に基づき総合的な学習の時間について説明があった。

- 今年度総合的な学習の時間の担当主任は中村（和）とする。
- 1年生は、前期は町内を見つめ直す活動を行い、後期から各探究チームに加わる。
- 今年度職員や生徒数の減少に伴い9チームでの活動が難しいため、今年度後期から三ヶ日スイーツファミリーとおれぼてを統合、8チームで活動していく。

委員へ意見を求めたところ、以下の発言があった。

- 秋の三中祭を区切りにチーム編成しスタートを切るが、新年度になり担当の先生が変わると約3か月間の活動がリセットされてしまうように感じてしまいもったいないと思った。異動はやむを得ないとも思うが、思いを引き継ぐのも難しいので課題。(寺田委員)
- 他のアドバイザー間との情報共有が必要。(寺田委員)
→5/23(月)アドバイザー会合予定。
- ISJでは校庭のミカンの木3本では探究活動に限りがあるため、今年度は三ヶ日の地形を再現したジオラマ作りに力を入れていきたい。材料費についてもどれだけかかるか、金銭面についても問題に直面し、子供たちからアドバイザーにどうしようかと考え意見できると理想。(奥川委員)
- 中学生は20年後の三ヶ日町が課題であるのに対し、大人は何を与えられるか考える必要がある。ある程度根底が必要では。(寺田委員)
→関わり方など、教員もどの程度関わったら良いか不明な部分もあるため、5/23の会合で意見交換していきたい。(河合教頭)
- 固定アドバイザー以外にも参加できる環境づくりが必要であり、地域も共通認識として必要だと感じた。色々なところに目を向けると良い。(成瀬委員)
- アマモに関して、4年前にまいた種かアマモが浜名湖に増えている。その成果が表れていると信じていたい。また、働き方改革、学校の受入、先生、アドバイザーとの時間の取り方、密な関係を新たに作っていきたい。当事者の出席が必要と考え、協議会については自身が、総合の取組み、アドバイザー会合については当事者である所員が出席する。(御園副会長)

→学校運営協議会については傍聴が可能なため必要に応じて参加いただければと思う。

(河合教頭)

- 会社勤めのため海外の方を町内に連れてくると、いい場所に住んでるなど言ってくれる。活動、取組み、もっと発信してみても良いと思う。(松本委員)
 - みかん農家としての意見ではあるが、草生栽培で浜名湖の水質環境改善への取組みは良いと思うが、実際質のいいみかん作りとなるとそうもいかないのが現状であり、なぜ草生栽培が普及しないのか、その要因も中学生は把握した上で探究活動を進めていけると良いと感じた。(竹平委員)
- ジオラマ作りはそれも兼ねて今後探究していく上で必要な取組みになると思う。(奥川委員)
- チーム編成は今までもあり、時代に合わせて柔軟にアドバイザーも関わると良いと思う。(長坂委員)
 - 先生方も楽しそうに活動している。子供たちも総合の時間が嫌だという声は聞いたことがないので活動が充実していると思う。(相澤委員)

ウ) 夢育やらまいか意見書について

河合教頭から別紙資料に基づき夢育やらまいか事業に対する意見書について説明があり、全員異議なくこれを承認した。

(6) その他、職員紹介、CS年間計画、三ヶ日中学校年間行事計画について

河合教頭から別紙資料に基づき説明があり、全員異議なくこれを承認した。

その他報告事項等

司会から、次回会議は、2022年6月29日(水)12時15分より給食参観、講話視聴、授業参観の後に、三ヶ日中学校会議室で開催する旨の報告があった。